

一つあると云ふ事だ。

町民諸君!!。斯様な事実が有るに於ては、吾等自らは解放して我を餓死に陥
ことのみしてゐるのたゞに、吾等にも憂も有は子も有る飢になく妻子を食は何れとも生る
に困なければならぬ、食料は仕事の仕事の忙しむ時に於ては、食料をせめて貯めて置きながら此の極寒
に耐えかねたとき、復の糧に飢と寒との待たぬ、抛り出さうとして居るのだ。吾等は社
會の輿論に訴へて飽くまで救済するものである。此の果敢には警察官さへも我々の同
情して居るものはなから生かすか為の正義の叫びに應答せよ。町内を騒かせる溝口の
オヤジを葬れ

十月三十一日

溝口メリヤス工場 幸謀團

町民諸君!!

昭和二年
723

寫

第 七 号

昭和二年一月六日

警視總監 太田 政 弘

内務大臣 臨時代理

逓信大臣 安達 謙 毅

社會局長 官長 岡 隆 一 郎 毅

京都大阪神奈川愛知兵庫

福岡各府縣知事 毅

溝口メリヤス工場労働者誌ニ関スル件

(第七報…解決)